

糸田町

糸田祇園山笠

煌びやかな装飾を施した重さ2トンの山笠を、男衆が力の限り担ぎます。夜には提灯に明かりが灯され幻想的な祭りとなります。

300年以上の歴史

「糸田祇園山笠」は、300年以上の歴史を紡いできた伝統行事で、フェスティバルパーク(旧役場跡地)をメイン会場に行われます。色とりどりの装飾が施された山笠は、最大で高さ9m・重さ約2tになり、昇き上げ練り歩くのが特徴です。見どころの一つとして、お互いの呼吸を合わせながら、掛け声・鉦(かね)・太鼓の3つがそろったときの山笠はまさに勇壮そのものです。メイン会場に集まり、日が暮れてくると山笠の提灯が灯され、ゆらゆらと揺れながら装飾を照らし出し、より煌びやかな姿になります。それらの山笠がそろったメイン会場は最大の見どころです。

糸田町 文化財担当
岩熊さん

添田町

英彦山神宮
御神幸祭

神輿には仏が神に姿を変えた「権現様」が乗っているとされ、神仏習合の祭りとしての特徴が色濃く残っています。

添田町 学芸員
西山さんこの神幸祭から
田川の祭りがはじまる

田川地方の御神幸祭は英彦山神宮から幕開けとなります。3基の神輿が奉幣殿前から参道筋銅鳥居の北側横にある御旅所まで約800mを2日間かけて往来します。1基が約400kgある神輿3基が石段の参道を上り下りする姿は勇壮です。また、奉幣殿や御旅所では軽やかな鈴音の稚児舞、優雅な獅子舞、凜として潔い鉦舞(まさかりまい)が奉納されます。

田川の
まつり

田川の祭りは、多種多様の祭りにも伝統を守る力強さがあり、活気に魅了されます。

まつりスケジュール

4/11^土
12^日 英彦山神宮御神幸祭

場▶英彦山神宮
問▶英彦山神宮
☎▶0947-85-0001

4/25^土 古宮八幡神社神幸祭

場▶古宮八幡神社下御旅所
問▶古宮八幡神社下御旅所
☎▶0947-32-4910

4/28^火
5/5^火 大任町内各地区 神幸祭

場▶大任町内各地区
問▶大任町 産業経済課
☎▶0947-63-3001

5/2^土
3^日 正八幡神社神幸祭

場▶正八幡神社
問▶川崎町 社会教育課
☎▶0947-72-3000

5/3^日 伊方山笠競演会

場▶福岡町公民館方城分館前広場
問▶福岡町 まちづくり総合政策課
☎▶0947-62-7766

5/4^月
5^火 光明八幡神社神幸祭

場▶赤小学校上赤分校付近
問▶赤村 政策推進室
☎▶0947-62-3000

5/4^月
5^火 我鹿八幡神社神幸祭

場▶我鹿八幡神社、今川公園付近
問▶赤村 政策推進室
☎▶0947-62-3000

5/9^土
10^日 糸田祇園山笠

場▶フェスティバルパーク糸田
問▶糸田町 産業経済課
☎▶0947-26-4025

5/16^土
17^日 風治八幡宮川渡り神幸祭

場▶風治八幡宮、彦山川周辺
問▶田川市 商工観光課
☎▶0947-44-2000

5/23^土
24^日 春日神社神幸祭

場▶春日神社、田川後藤寺駅周辺
問▶田川市 商工観光課
☎▶0947-44-2000

福岡県五大祭りのひとつ

明治28年に御旅所が対岸に設けられてから、豪華絢爛な2基の神輿と色鮮やかな11台の山笠が揃って川を渡る形となりました。川渡り中の山笠が激しく暴れ大きな水しぶきをたてる様子はまさに圧巻。見所は、神輿と山笠が川の中で一直線に並び競演。山笠を前後に揺らす「がぶり」に大歓声があがります。

田川市

福岡県指定無形民俗文化財第1号

風治八幡宮川渡り神幸祭

豪華絢爛な神輿と山笠が彦山川を渡る華麗で勇壮な祭りで、期間中は多くの露店が軒を連ね、約20万人の来場者で賑わいます。

田川市 学芸員
福本さん

田川市



春日神社神幸祭

田川地域の神幸祭シーズンを締めくくる祭ります。また、奉納される「春日神社岩戸神楽」は福岡県指定無形民俗文化財に登録されています。

赤村



我鹿八幡神社神幸祭

山笠中央に2本の大きな柱があり、柱の周りには櫓や飾り花など多くの飾り付けがされています。山笠の動きによって飾り付けが美しく揺れる姿には圧巻されます。

赤村



光明八幡神社神幸祭

独特のきやりや音頭とともに「五穀豊穡」と「里人の多幸」の祈りを捧げます。巨大な山車に四方から綱を張り、バランスを取りながら進む姿は迫力満点！

福岡町



伊方山笠競演会

赤坂神社と白髭神社の2つの神社があり、それぞれ氏子の神幸祭がこの日限り一堂に会します。どの山笠も個性ある華やかな装飾で、その美しさを競い合います！

川崎町



正八幡神社神幸祭

正八幡神社神幸祭は鎌や刀、杖を使って武術的演技を行なう杖索や獅子舞が有名。源為朝が源氏の興隆と武運長久を願って奉納したことが起源とされています。

大任町



大任町内各地区 神幸祭

4月下旬から5月上旬にかけて町内各所で神幸祭が行われ、大任町水地区の貴船神社の神幸祭では古くから「川渡り」が行なわれています。

香春町



古宮八幡神社神幸祭

古代から銅の生産地として知られた採銅所にある古宮八幡神社。この神輿は白木造、杉の葉置き屋根となっていて全国的に珍しいものです。